

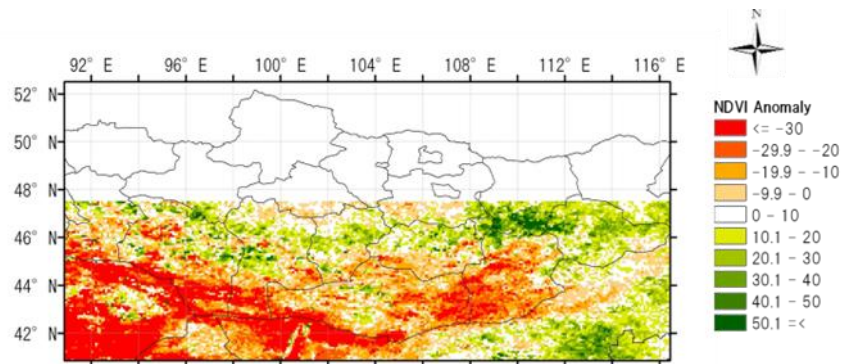


図1 29年間の植生指数の偏差

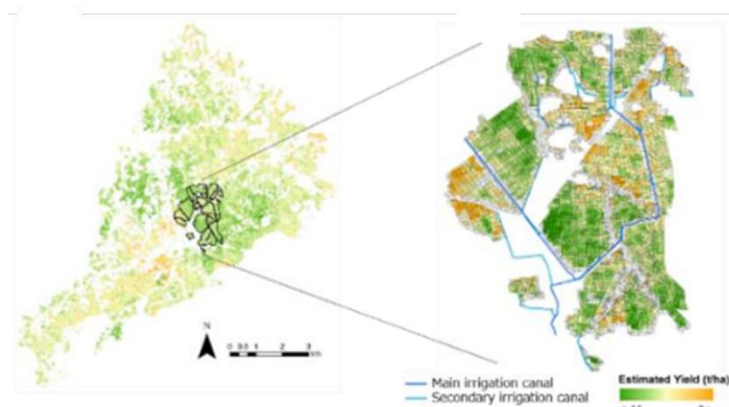


図2 水稻の収量推定

衛星データを用いて、自然植生や農地を対象とした研究を行っています。近年の気候の変動や人間活動によって、自然植生がどう変わっているかを明らかにすることを目指しています。また、農地や人工林など人の手によって管理される植生を含む土地利用・土地被覆変化のモニタリングを行い、人口減少が進む中、コストや労力を削減しながら適切に管理していく方法を模索しています。解析の検証、精度向上のために、現地におけるフィールド調査も大切にしたいと考えています。